

共同研究支援報告書

提出日	2022年4月18日
氏名	海地 伊沙名
所属大学名	千葉大学 子どものこころの発達教育研究センター
職位	特任研究員
研究題目	認知行動療法に基づく不安の予防教育プログラム「勇者の旅」の台湾展開
内容報告	<p>国立台湾師範大学の田秀蘭教授および大学院生の蘇亦寧先生らの協力により、令和3年度、台湾国内の小中学校にて、台湾版「勇者の旅」プログラムの実施可能性と効果が検証された。介入群8名に対し、グループカウンセリングルームにて「勇者の旅」プログラムが実施され、その間、対照群8名に対しては、輔導室の通常プログラム(Career Exploration Program)が実施された。研究参加児童は、介入前、介入直後、フォローアップの計3回、スペンス児童不安尺度(SCAS)、主観的幸福感尺度(PWBS)、学校生活調整尺度(SLAS)にそれぞれ回答した。分析の結果、介入群において、SCAS, PWBS, SLASの有意な変化は確認できなかった。但し、SCASの下位尺度である分離不安と、PWBSの下位尺度であるlife goalにおいて、有意な変化を認めた。また、フィードバック質問紙や教員インタビューなどの質的データより、「勇者の旅」を受講した児童生徒は、自分自身についてより理解できるようになり、不安場面でより辛抱強く、かつより自己表出することができるようになった可能性が示唆された。</p>
成果(論文発表等)	<p>本研究の成果は、台湾国内にて本研究を主導した国立台湾師範大学の蘇先生が、修士論文としてまとめ、すでに国立台湾師範大学へ提出されている。また現在も、蘇先生や田教授と千葉大の共同研究チームで定期的なミーティングを行い、英文誌への投稿準備を進めているところである。</p>